

以上の趣旨から、次の事項について陳情する。

陳情事項

- 1 既存相談システムにおけるA I 導入の調査研究として、現在運用している「STANDBY」及びLINE相談等において、A I 相談という選択肢を追加することの可否や手法について調査研究を行うこと。
- 2 最初の相談相手としての支援体制の検討として、A I を24時間型の最初の相談相手として活用し、子供の心情を一時的に受け止めつつ、必要に応じて既存の相談員や専門機関への接続を促すハイブリッド型の支援体制について検討すること。
- 3 キャラクターを活用した小規模モデルの実証実験として、あさっぴー等の親しみやすいキャラクターを活用した「あさっぴーの相談室（仮称）」のような、子供が利用しやすい小規模A I 相談支援モデルの実証実験について検討すること。
- 4 安全な運用のためのガイドライン策定として、A I のみで完結させるのではなく、人による最終判断、匿名性への配慮、個人情報の厳格な保護及びA I への過度の依存を防止するための適切な運用体制について検討すること。
- 5 効果検証を伴う段階的運用の実施として、必要に応じて小規模な試験導入を行い、実際の利用状況、子供たちの反応、既存相談への接続効果、安全面における課題等について詳細な検証を行うこと。